

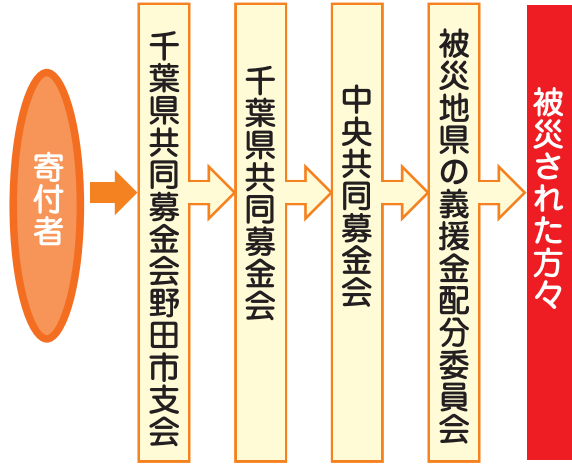
東日本大震災に継続的な支援を

未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から一年が経ちます。

被災地では復興に向けて支援活動が展開されていますが、未だ継続的な支援が必要な状況にあります。

野田市社会福祉協議会では、千葉県共同募金会の窓口として、東日本大震災の義援金を受け付けています。

市民の皆様からお寄せいただいた義援金は、73件、71万236円（平成24年2月10日現在）で、左記のとおり被災者の方々に届けられています。引き続き、皆様のご協力をお願いいたします。



義援金にご協力いただき、ありがとうございました。

◆義援金をいただいた方々（順不同）

● 樺のホール・活性化共同体代表アクティオ様	70,280円
● 野田公民館自主事業朗読ワークショップ公演「シアター宮澤賢治」様	17,603円
● 東日本へ笑顔を贈る会様	3,060円
● 社団法人千葉県トラック協会野田支部様	14,377円
● 東日本へ笑顔を贈る会（野田市国際交流協会）様	9,814円
● 木名瀬商事株式会社様	95,995円
● 東日本へ笑顔を贈る会（野田ギターアンサンブル）様	10,885円
● 東日本へ笑顔を贈る会（笑紫会）様	7,339円
● 北部地区社会福祉協議会様	21,200円
● やすらぎの郷窓口募金	1,133円



復興には継続的な支援が必要です

事業紹介～訪問入浴サービス～ “笑顔とともに歩んで23年”

Q1 どうやってお風呂に入るの？
A1 ボイラーが搭載された入浴車

「車の中でお風呂に入るのですか」などという質問をよく受けますので、サービス内容をご紹介します。



「お風呂はさっぱりします。」と利用者の方から、介護保険を利用し、週1回、社会福祉協議会の訪問入浴サービスを利用しています。

野田市から委託を受けて、当時では数少ない入浴事業を開始し、その後、介護保険制度がはじまった平成12年から、指定事業者としてサービスを提供しています。

社会福祉協議会では、昭和63年に野田市から委託を受けて、当時では数少ない入浴事業を開始し、その後、介護保険制度がはじまった平成12年から、指定事業者としてサービスを提供しています。

Q3 利用料金は？

A3 全身入浴が、1回千250円、部分入浴が1回875円です。（介護予防は全身入浴84円）

Q4 スタッフは何人で来るの？

A4 看護師1名、ヘルパー2名の3名でケアにあたります。

詳しくは、お問い合わせください。
（問合せ）野田市社会福祉協議会

☎ 7124-3939

◆福祉車両の貸出

「車いすのまま」乗り降りできる車両を貸出しています。

【対象】 車いすを利用している高齢者障がい者（児）及びその家族

【利用料】 無料（燃料は自己負担）

【貸出車両】

① 「たんぼぼ号」（軽自動車）

《定員》 3名（車いす1台）

② 「ゆうあい号」（リフト付ワゴン車）

《定員》 7名（車いす2台）

*運転手は、利用される方で確保してください。

車いすのまま、外出できます。



通院・行楽等に便利な「たんぼぼ号」